

平成30年度 認知症地域支援推進員  
活動報告書  
(太子町)

認知症の人が地域で安心して暮らしていけるよう、関係機関と連携して認知症サポーター養成講座や認知症フォーラム等を開催実施しています。

介護予防のサポーターやパートナーになる人に認知症の理解を深める出前講座を実施



認知症フォーラム（3月に実施）  
今年のテーマ：認知症予防  
講演：楽しく学んで、脳の健康づくり  
講師：言語聴覚士  
※高齢者交流サロンの紹介・認知症相談・  
生活習慣病予防コーナーも実施

## オレンジチーム（認知症初期集中支援チーム）

地域包括支援センター内に設置（平成30年4月）  
認知症地域支援推進員もチーム員を兼務しています。

※チームとしてかかわる対象者がいなくても、認知症サポート医と地域包括支援センターの連絡会議を行い、顔の見える関係づくりを大切にしています。

## 認知症ケアパス（平成30年度作成）

地域包括支援センターや介護保険サービス事業者等、  
また認知症フォーラム等のイベントで配布



## 「元気ぐんぐん通信」による情報提供 (月1回 発行)

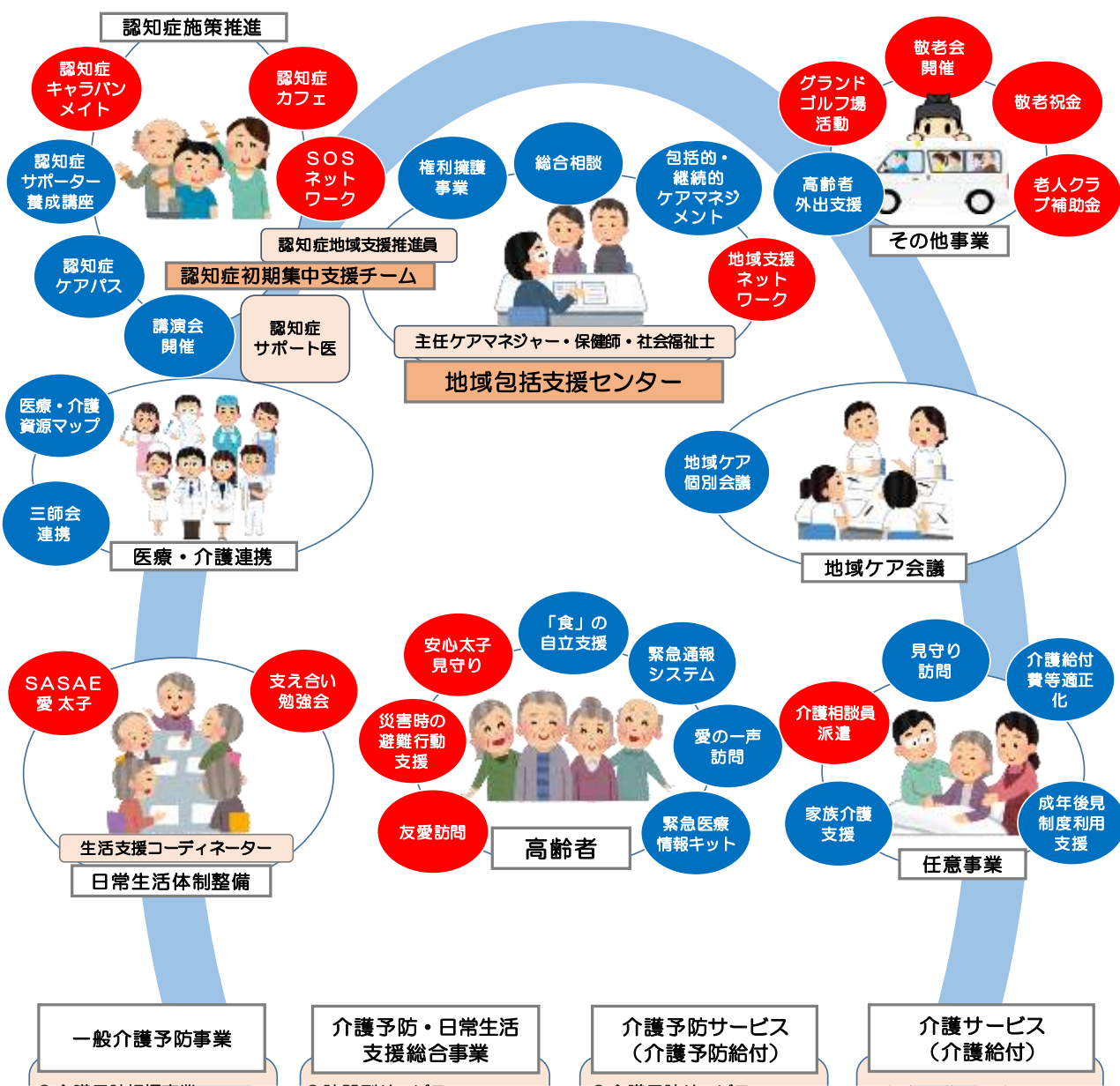
高齢者介護者家族のつどいの開催日や「認知症の人を地域で支える」をテーマに認知症予防や支援の情報提供を行っています。

毎月、元気ぐんぐんトレーニング（運動の集いの場）や高齢者交流サロン等に出向き、配布しています。同時に、総合相談も実施しています。



地域の集いの場が、認知症カフェの実施につながるよう、交流会や研修会を通して、住民に認知症の方の理解を深めています。また、認知症地域支援推進員が集いの場に出向き、顔の見える関係づくりに努めています。

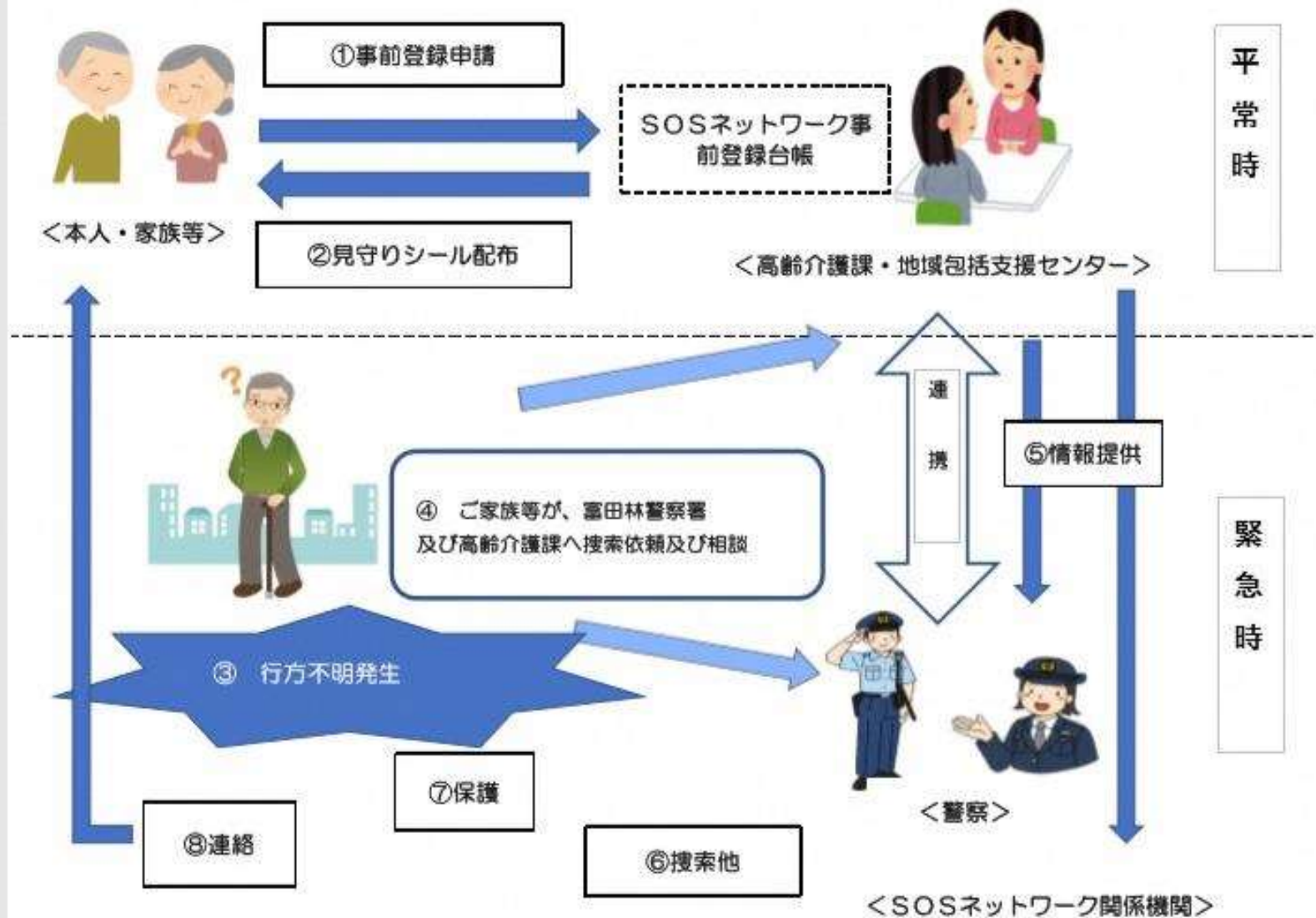
V 認知症の人を含む高齢者にやさしい地域づくり



本町では、「認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる社会」の実現を目指し、地域での見守り体制の構築や関係機関との連携強化に取り組んでいます。

## 太子町認知症高齢者等SOSネットワークの流れ

～ 道に迷われたり、行方不明になった場合に、事故等を未然に防ぎ、早期発見につなげる目的で実施しています ～



- **河南町及び太子町地域ケア担当者会議**  
平成30年5月21日 出席者36名  
「認知症初期集中支援チームにおける支援の進め方と  
認知症総合アセスメント  
(DASC21のアセスメントシートを活用)」 (講師)
- **地域包括支援ネットワーク推進協議会 (認知症部会)**  
平成31年2月21日 実施 (年1回開催)
- **認知症サポート医と地域包括支援センターとの連絡会議**  
(概ね2ヶ月に1回)